

コメント							決議				
番号	日付	部	章	節	項	指摘部位	コメント	備考	決定事項	規格書反映者	反映日
1	2018/5/25	3	3	3.6.3	(6)	リセット	今回の規格変更により、オブジェクト生成タイプのリセット信号は3.6.6節により給電端子と兼用可能となりましたが、本節には同様の記載がありません。 他のタイプのアダプタにも適用可能であれば、本節にも記載すべきと考えます。		他のタイプのアダプタに適用可能とはいえないため、オブジェクト生成タイプについてのみ規定しており、記載はこのままとさせていただきます。		
2	2018/5/25	3	3	3.6.4	(1)	RTS,CTSの記述	今回変更され、『相手側への送信開始の通知』の記述が削除されましたが、その意図、適用例などを追記いただけると良いと思います(改訂履歴でも)。今回から送信する場合に受信も可能ならばRTSをLow Levelにしても良いと解釈できますが、全二重通信が許される規格変更となったのでしょうか。		規格変更ではありません。RTS,CTSに関して誤解を招かないように記述を修正したのとなります。 なお、サービス要求が衝突した際の処理については規格書に記載のとおりです。		
3	2018/5/25	3	3	3.7.1	(4)	FNの説明の『要求フレーム』について	機器インターフェース情報確定通知コマンドも要求コマンドの1つですが、要求フレームの定義が曖昧に感じます。要求フレームは通知コマンド含む全ての要求コマンドである旨を記載したほうがわかりやすいと考えます。		仰るとおりですが、本件修正による関連記載箇所への影響が懸念されるため、記載はこのままとさせていただきます。		
4	2018/5/25	3	3	3.7.5	(6)	説明文	『通信異常となった機器に対応する機器オブジェクト』は『搭載する全ての機器オブジェクトの』の誤りと考えます。 認証試験仕様書C32-039ではそのように記載されています。		ご指摘の通り修正させていただきます。	SAWG	2018.6.20
5	2018/5/25	3	3	3.8.1	(4)	FNの説明の『要求フレーム』について	エラー通知他の通知コマンドも要求コマンドの1つですが、要求フレームの定義が曖昧に感じます。要求フレームは通知コマンド含む全ての要求コマンドである旨を記載したほうがわかりやすいと考えます。 エラー通知コマンド送信時のFNの扱いが、対向側の要求フレームと同じにするのか、インクリメントするのかわかりにくく感じます。認証試験仕様書C42では、『前回要求コマンド+1』が正しい事となっています。		No.3と同様です。		
6	2018/5/25	3	3	3.8.4.3	(2)	機器状態通知要求のアダプタ側動作について	『アダプタは、IAGetまたはIAGetupサービスのいずれでもない場合には、拒否応答(その他)を返す。』記述を追加したらいかがでしょうか。認証試験仕様書C42-044およびC42-045にて規定されています。		指摘箇所を3.8.4.4(2)として回答させていただきます。 ご指摘の通り追加させていただきます。	SAWG	2018.6.20
7	2018/5/25	3	3	3.8.4.3	(2)	機器状態通知要求のアダプタ側動作について	『アダプタは通知対象プロパティが状態アナウンス対象プロパティ如何に関わらず、ドメイン内にアナウンスする』旨の記述を追加したらいかがでしょうか。		指摘箇所を3.8.4.4(2)として回答させていただきます。 現行の記載において、状態アナウンス対象プロパティに限定はしていないためこのままの記述とさせていただきます。		
8	2018/5/25	3	3	3.8.4.3	(4)	オブジェクト指定機器問合せ応答コマンドのFD(0)『応答結果』	『応答結果』で0x0001,0x0011,0x0101,0x0103,0x0105についてレディ機器側ではネットワーク状態や図3-20記載の状態遷移は認識できないため、応答できません。 これらの応答を削除するか、機器問合せ応答のFD(0)と合わせるべきと考えます。		原則として、応答結果、受理応答、拒否応答、その他エラーとして応答するものと考えます。		
9	2018/5/25	3	3	3.8.4.3	(4)	オブジェクト指定機器問合せ応答コマンドのFD(2)『オブジェクトデータ』	機器問い合わせデータのサイズが『194~289』(byte)と書かれていますが、『194~321』の誤りではないでしょうか。		ご指摘の通り修正させていただきます。	SAWG	2018.6.20
10	2018/5/25	3	3	3.8.4.3	(5)	オブジェクトアクセス要求コマンドのアダプタ側動作	『IAGetサービスかつ状態アナウンス対象プロパティでアダプタ内部に保持するプロパティ値と異なる値が書き込まれた際には3.8.2.5に記載のようにドメイン内一斉同報を行なう』との記載を追加したほうがわかりやすいと考えます。		3.8.2.5の記載と重複するため、記載はこのままとさせていただきます。		
11	2018/5/25	3	3	3.8.4.4	(7)	機器状態アクセス一括UP要求コマンド	FD(3)のバイト数が『1~256』バイトと書かれていますが、この制限の根拠が不明です。 応答コマンド側は『nバイト』と記載されています。		誤記ですので、修正させていただきます。	SAWG	2018.6.20
12	2018/5/25	3	3	3.8.4.4	(7)	機器状態アクセス一括UP応答コマンド	FD(1)の記述行末に『E』の文字が存在します。		該当箇所を削除させていただきます。	SAWG	2018.6.20
13	2018/5/25	3	3	3.8.4.4	(7)	機器状態アクセス一括UP応答コマンド	アダプタから複数EPCが指定された場合に、処理できたEPCとできないEPCがあった場合の応答電文やレディ機器内の処理の規定がありません。 読み出し要求については、処理可能なEPCのみ応答FD(2)に列挙し受理応答で良いと考えますが、書き込み要求については処理せずに応答FD(0)は要求不受理(0xFFFF)が妥当でしょうか？明記があると良いと考えます。		実装依存となります。		
14	2018/5/25	3	3	3.8.4.4	(8)	機器状態通知一括応答コマンド	FD(0)処理結果の『0xFFFF.その他のエラー』は、他のコマンドの応答にあわせて『0xFFFF.その他のエラー(EONが存在しなかった場合等)』と記載したほうがわかりやすいと考えます。		他の箇所の記載への影響などが懸念されるため、このままの記載とさせていただきます。		
15	2018/5/25	3	3	3.8.4.4	(9)	オブジェクトアクセス一括応答コマンド	『IAGetサービス書き込み要求指定の場合には状態アナウンス対象プロパティでアダプタ内部に保持するプロパティ値と異なる値が書き込まれた際には3.8.2.5に記載のようにドメイン内一斉同報を行なう』との記載を追加したほうがわかりやすいと考えます。		No.10と同様です。		

